

大阪芸術大学体育会アメリカンフットボール部OB会支部

大阪芸術大学体育会アメリカンフットボール部 総監督 岡田 邦彦

1967年創部の我がバイパースの復活を信じて

この一年間OB会支部としての取り組みは何としても現役クラブの復活です。

放送学科の住田先生がアメフト部に大変ご関心をお寄せいただいているという話をあるOBから聞きOB会幹事長の松本君と4月8日に芸大へ出向き住田先生とご面談させていただきました。

現在休部中で現役生がいないので我々OBが何とか復活の道を探っていくしかありません。といってもあくまでも学校の課外活動でありますのでOBが勝手に学内で活動するわけにもいきません。

そんな中、学校関係者の方に参画していただけることは大きな力になります。すぐに何とかできるわけでもありませんが、今後は先生のお力添えをいただきながらあきらめず必ず復活できると信じ活動していきたいと思っております。

一つのアイデアとして次回ロサンゼルスオリンピックで正式種目となるフラッグフットボールを芸大でやることのできないだろうかと考えております。フラッグフットボールはアメリカンフットボールの戦略性をそのままに少人数/小スペースで安全に楽しむことができるように開発されたスポーツです。「タックル」の代わりに、プレーヤーの腰につけた「フラッグ」を取るというスポーツで今や多くの小学校でも取り入れられております。

オリンピックをさかいに今回のパリオリンピックのプレイキンのように多くの人々に興味をもってもらえるのではないのでしょうか。フラッグフットボールは男女混合でも楽しめます。

フラッグフットボールがおもしろくなり、もっと本格的にやってみたいという声がでてくればその時点でアメリカンフットボールをスタートするという段階的復活です。

どのように部員を募集したり、また活動するとすればコーチを含め誰が運営していくのかなど様々な問題はありますが、とりあえず前に進まないと潰れてしまうだけです。

こちらをご覧になった皆様のなかで良いアイデアがあればぜひご連絡をお願いいたします。

また、機運を高めるために来年にOB中心のパーティーを考えております。

「創部58周年復活を夢見て(仮称)」

創部50周年記念パーティーにはほんとうに多くのOBや関係者の方々にお集まりいただきました。バイパース愛をものすごく感じた瞬間でした。

今回またその多くの方々にご参加いただくことでより大きなパワーが生まれ、復活への一歩前進になると思っております。



★校友会支部を立ち上げませんか★

塚本学院校友会支部は、校友会本部との連携のもとに、支部会員相互の親睦と母校の発展に寄与することを目的に活動しています。現在、学科支部が5支部、クラブ支部が3支部、地域支部が3支部、それぞれ活動を展開中です。

会員のみなさんも校友会支部を立ち上げて、互いの親睦を図るとともにネットワークを築き、各種イベント等を企画し、楽しく活動をしませんか。開設前の事前相談等は、お気軽に校友会事務局までお問合せください。

支部運営委員長 奥見 俊晴